TOKONAME
# 看　護　だ　よ　り
NURSE
NO.285
平成 23 年 3 月 4 日

## 認定看護師教育研修終了！おかえりなさい！

３階病棟　松浦　美都

静岡県立静岡がんセンターで７ヶ月間、皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程の研修を終了し、１月より臨床に復帰しています。現在は、ＷＯＣＮｓの松本さんと一緒に活動をしていますが、今後は、１人立ちをし、活動していく予定です。ご存知の通り、皮膚・排泄ケアは、ストーマケアだけではなく、スキントラブル・失禁など様々な専門的知識を提供する事が出来ます。その専門的知識を発揮するためには、スタッフの皆様からのコンサルテーション（相談）が不可欠です。皮膚・排泄ケア分野で困った事がありましたら、是非コンサルテーションしてください。ポケットベルは“109”です。今後とも、質の良い看護を提供できるよう日々努力していきたいと考えています。

## 研修報告

**がんプロフェッショナル養成プラン　「がん化学療法看護研修」**

外来　小野　由美

がん治療のために来院している患者様と家族の第一の望みは、治療が確実に実施されることである。また、自分の命とこれからの人生への希望を治療に託している。そのため、抗がん剤投与の責任を背負っている医療者が、抗がん剤の薬効を損なうことなく確実に投与することは、とても重要である。しかし、抗がん剤は人体への負の影響は避けられない。抗がん剤も最近は、分子標的療法をはじめとする薬の開発がめざましく、治療効果のみならず、患者様の QOL を考慮した治療法の開発も進んでいる。また、副作用を効果的に減少させる支持療法を用いることで、患者様の苦痛を緩和しながらの治療が不可欠となっている。今回の研修は、講義 38 時間（６日間）、ｅラーニング５時間、実習 85 時間（10 日間）を半年間の中で計画されたものだった。10 月から開始となり初めは、月に２日間だけの講義から始まった。しかし、自宅ではｅラーニングでの自己学習、各講義でのレポート提出、実習に備えて各科目の講義の復習など盛り沢山であった。当院外来でも化学療法は実施されている。そのため、安全・確実に、そして苦痛が少ない状況で、予定された治療を最後まで続けられるように支援することが大切である。今回短期間の研修だけでは、知識不足な点もある。また、医師・薬剤師の協力も必要である。今後もがん患者様と家族に関わりながら知識を深め、また、他部門との連携を図り外来化学療法看護の充実を目指していきたいと思う。

### 研修のお知らせ

| | | |
|---|---|---|
| 管理研修発表 | 3/1 | 17:30 ～「管理研修発表会」 |
| 準看護師研修 | 3/9 | 17:30 ～「目標管理成果発表会」 |
| 卒後 4～5 年目研修 | 3/18 | 16：00～17：15「第３回プリセプター会議」 |
| 実地指導者研修会 | 3/23 | 16：00～ |
| 卒後７年目以上研修 | 3/29 | 17：30～「成果発表会」 |

東４階 看護助手 勤続年数 19 年
戸越　葉子
スタッフの方々に協力していただき終える事が出来ました。ありがとうございました。

## 退職者特集　今まで、ありがとうございました。お疲れ様でした。

常滑市民病院を去るにあたって

院長　鈴木　勝一

私は管理職が嫌いです。ずーっと昔、研修医だった頃、仲間と作っていた文集に、「先生と言われる事を拒否しよう」という文を出しました。病気の事をそれほど分かっていないのに、人生の事をそれほど分かっていないのに、先生と呼ばれるなんて。
なったばかりの医者として、看護師さんや患者さんより医学知識、人生経験が乏しいのに、先生と呼ばれるなんて。
医師免許証を持っているという事で、「先生」と呼ばれ、何の抵抗もなく受け入れてしまっている自分達。現在、医療自体が管理だけに陥ってしまいそうな危機にあります。認定看護師になると、何か自分が他の看護師より上にいるような気になってしまう。管理しなければという強迫観念が襲ってくる。本当は、現象より深く観る為の眼を持つ出発点に立っただけなのに。看護師としても、患者に対してどうしても看護でなくして、管理的になってしまう。
私は院長を辞めます。そして、医者に戻ります。あなたも管理職を辞めて看護師になったら！？最後のイヤミです。

最後にイヤミで締めくくるとは、ある意味院長らしい（笑）院長が誤解されないように一言。
院長の言葉を私的に解釈すると・・「先生と呼ばれ、管理者と呼ばれ、奢ることなかれ。いつも原点に戻り患者の傍にいろ！」そんな厳しくも優しい私達へのエールだと受け止めました。
管理って難しい言葉ですね。私にとって管理とは、「みんなが活き活きと働けるように環境を整え、配慮することかなぁ？？」ｂｙ看護部長

外来看護師　勤続年数 45 年
河合　敏恵

長い間お世話になり有難うございました。皆様に助けていただいたおかげで　定年を迎えることができ心より感謝です。昭和 41 年就職し准看護婦学校定時制高校、看護師学校と通わせていただきました。その折々で色々の方にお世話になり今日があります。生徒時代は職場の方に学校に行く時間だよと気をつかってもらい、寮では先輩からお茶のお手前、掃除の仕方等を教えてもらいました。高校通学中は夜勤を変わってもらったり学校行事があるときは休みを考慮してもらったりという事もありました。最近の事では、伝票の不具合があった時、そのままにせず、問い合わせをしてもらうことで、事なきを得るという事も多いです。検査、レントゲン、会計、ＮＩＫ事務と各職場の方の連携の大切さをひしひしと感じています。一人では仕事が回らない事が多いです。その時に言う「ありがとう」この言葉を口にすると和みます。この言葉を皆様もたくさん使ってみて下さい。

放射線検査センター
統括主任　荒川　正宣

あっという間の 29 年間でしたが、楽しい思い出や、貴重な体験がいっぱいできました。ありがとうございました。早く新しい病院が見てみたいのですが、思い出いっぱいのこの建物にも愛着があります。お世話になりました。

地域連携室／医療情報室
勤続年数 39 年
山中　弓子

いろいろな職種の方々から、いい刺激を受け自分も成長できた気がします。常滑市民病院に勤めたことをとても誇りに思います。長い間、お世話になりました。

# 新人を追え

１年かけて追ってきた新人特集も今月号で最後となります。
インタビュー内容　①配属後の感想②ｽﾄﾚｽ解消法は？③今後の目標

２階病棟 松田 恵理さん
Ｑ１：２階に配属してあっという間に半年がたちました。環境にも慣れ、プリセプターや先輩スタッフに日々支えてもらいながら頑張ってます。２階病棟を選んでよかったです！！
Q2：たくさんしゃべってたくさん笑うこと♪
Ｑ３：周りの状況を見て今やらなければいけないことを自分で判断して動けるようになりたいです。

３階病棟 夏目 聖子さん
Q1：忙しさと自分のできなさに嫌だったときもありましたが、プリセプターの人たちや他のスタッフさんにたくさんたくさんフォローしてもらって、夜勤の１人立ちまで出来るようになりました。本当に３階でよかった！
Q2：飲む・買い物・アロマオイルマッサージに行く
Q3：もうすぐ２年目になるので、もっともっと周りをみて動けるようになりたいです。
目標は、マイプリセプターです★

３階病棟 福島 典子さん
Ｑ１：深夜も始まり、まだまだ覚えることもたくさんあり、大変です。しかし、病棟の雰囲気にも慣れ、他のスタッフの方に支えられて、毎日楽しく頑張っています。
Ｑ２：友達とご飯や買い物、ドライブに行くことです。
Ｑ３：優先順位を考えながら柔軟に対応し、業務が行えるようになりたいです。

３階病棟 吉田 美里さん
Ｑ１：配属され半年が経ち、病棟にも業務にもだいぶ慣れました。毎日忙しく奮闘してますが、スタッフさんみんな優しく指導してくれるので充実してます。
Ｑ２：友達とご飯へ行ったり、買い物に行くことです。
Ｑ３：忙しい中でも優先順位を考え、臨機応変に対応できるようになりたいです。

## Congratulations!

### Hello Baby

東４階 佐藤明子さん　12月15日　次男蓮樹（れんじゅ）くん（3004ｇ）
３階　藤田真希さん　１月14日　次男将成（しょうせい）くん（3290ｇ）
３階　古市郁枝さん　２月８日　次女紗希（さき）ちゃん（2990ｇ）
**退職者**　５階 村瀬　秋子さん

編集後記：写真、文章校正にも慣れてきた今日この頃。家も欲しい、今日この頃。いろいろ頑張ります。（近藤）